

「中学生の主張」

中学生の主張は、中学生が日頃考えていること、思っていることを作文にし、発表します。本年度は、市内の中学生598名から応募をいただきました。その中から選ばれた、11名の中学生が、当日作文の発表を行います。中学生の主張に、耳を傾けてみてはいかがでしょうか？

「中学生の主張」発表者

発表順	学 校 名	名 前	学年	題 名
1	深谷市立岡部中学校	比田井 心暖	3	夢を持つことの大切さ
2	深谷市立川本中学校	堀野 日向子	3	未来を守る私たちの決断
3	深谷市立花園中学校	高木 さくら	3	中学校で学んだこと
4	東京成徳大学深谷中学校	嵩岡 うるい	2	本当の豊かさとは
5	深谷市立深谷中学校	中澤 桜子	3	タバコの害
6	深谷市立南中学校	圓岡 七菜	3	たった一つの私の苗字
7	深谷市立藤沢中学校	小林 まい	2	自分の夢と向き合って
8	深谷市立上柴中学校	小柳 結菜	3	社会を創る一員として -公平であること-
9	深谷市立幡羅中学校	逸見 優音	3	本当の自分と出会うために
10	深谷市立明戸中学校	片野 誠一郎	3	スマホ依存の社会問題
11	深谷市立豊里中学校	西田 璃空	2	伝統が生み出すパワー

「3つの運動」標語コンクールの表彰

深谷市子どもサポート市民会議では、年間を通して「3つの運動（靴をそろえよう、すすんであいさつをしよう、ことばを大切にしよう）」を推進しています。本年度は、その中から「靴をそろえよう」をテーマにし、小学4年生から6年生を対象に、標語コンクールを開催しました。応募作品の中から選ばれた最優秀賞、優秀賞作品を表彰します。

「家庭の日」ポスターコンクールの表彰

小学1年生から3年生を対象に、親子や家族のふれあい、絆をテーマにし、「家族みんなで楽しく過ごしているところ」を描いたポスターを募集しました。その応募作品から選ばれた最優秀賞、優秀賞作品を表彰します。

手紙でつむぐ「ありがとう」の思い～渋沢栄一翁の心を受け継ぐ～の表彰

15年目となる今年度の応募作品の中から選ばれた入賞作品を表彰し、披露します。作品からあふれる「ありがとう」の思いを受け取り、心がほんのり温くなる時間をご一緒に過ごしませんか？

